

償却資産申告書右上の所有者整理番号(申告書等送付番号)を記入してください。初めて申告する方は、記入の必要はありません。

年度を記入してください。

所有者氏名を記入してください。

令和 8 年度 種類別明細書(増加資産・全資産用)										所有者名				1枚のうち		
整理番号										国立 太郎				1枚目		
行番号	資産の種類	資産コード	資産の名称等	数量	取得年月			取得価額	耐用年数	減価残存率	価額	減価コード	非課税	課税標準額	増加事由	
					年号	年	月									
01	1		店舗内装工事	1	5	0	7	0	4	3	250	000	1	0		①.2 3.4
02	6		乾燥機	1	5	0	7	0	5		750	000	0	6		①.2 3.4
03	6		包装機	1	5	0	7	0	6		360	000	0	6		①.2 3.4
04															1.2 3.4	
05															1.2 3.4	
06															1.2 3.4	
07															1.2 3.4	
08															1.2 3.4	
09															1.2 3.4	
10															1.2 3.4	
11															1.2 3.4	
12															1.2 3.4	
13															1.2 3.4	
14															1.2 3.4	
15															1.2 3.4	
合計				3							4	360	000			

記入の必要はありません。

記入の必要はありません。
ただし、企業電算処理方式による申告の場合は必ず記入してください。

- 資産の種類
1. 構築物
 2. 機械及び装置
 3. 船舶
 4. 航空機
 5. 車両及び運搬具
 6. 工具器具及び備品

資産の種類に属する「1～6」の数値を記入してください。

年号は「令和」に取得したものは「5」、「平成」に取得したものは「4」となります。

「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」により、該当する年数を記入してください。
なお、それ以外の耐用年数を使用する場合は、別途申請を必要としますので係までご連絡ください。

増加事由について
1. 新品取得
2. 中古取得
3. 移動による受入
4. その他
のうち、いずれかの数字を「まる(○)」で囲んでください。

※(増加事由については、1. 新品取得 2. 中古取得 3. 移動による受入 4. その他 のうち、いずれかの数字を○で囲んでください。)

この合計額が申告書の取得価額(ハ)の合計額と一致します。